

令和6年度

事業計画書

正味財産増減予算書

公益財団法人 新発田市勤労者福祉サービスセンター

令和6年度事業計画書

1 運営方針

当センターは、中小企業に勤務する勤労者と事業主並びにその家族に総合的な福利厚生サービスを提供し福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興と地域社会の活性化に寄与することを目的として事業を実施しています。

令和6年度も、健康の維持増進事業を重点事業として取組み、健康診断やガン検診の受診啓発、並びに生活習慣病予防対策の受け皿となり、企業と会員の健康管理を支援します。また、一部事業の見直しを行いながら、好評なサービスを継続的に提供し会員の定着と生活向上を目指します。さらに、長年の懸案事項であったホームページの改修を行い、利便性の向上とセンターのイメージアップを図ります。

一方、諸経費の高騰に対しては、サービスの低下を招かぬよう配慮しながら必要な見直しを図るなど効率的な運営に努めます。

センターが安定的かつ継続的に運営するために重要な会員拡大については、引き続きセンターが実施する福利厚生事業の周知と知名度向上に取り組み、新規会員獲得を図ります。

2 事業計画

(1) 生活の安定及び財産形成に関する事業

① 中小企業退職金共済制度（中退共）の紹介

退職金制度を持つことが困難な中小企業に、国の援助で退職金を支払うことができる中退共制度の普及啓発に努めます。

② 生活資金融資制度の紹介

新潟県の暮らしのローンおよび新潟県労働金庫の中小企業勤労者向けの各種融資制度や財産形成セミナーなどを紹介します。

③ 保険制度の紹介

全福センター取り扱いの各種保険制度について会報誌などで紹介します。

(2) 健康の維持増進に関する事業

① 健康診断・人間ドックの助成

会員の健康の維持や健康管理を支援するため、健康診断や人間ドック受診料の一部を助成します。

また、健康経営に取り組んでいる事業所に対し、健康診断費用の助成額を増額しその取組みを支援します。

② ガン検診の助成

会員が健康診断のオプション等で受診したガン検診費用について費用の一部を助成します。

③ 精密検査の助成

健康診断で精密検査の判定があった会員に、検査費用の一部を助成し健康診断結果の早期対応を促します。

④ インフルエンザ予防接種の助成

インフルエンザ予防接種を受けた会員および費用を全額負担した事業所に、接種費用の一部を助成します。

⑤ トレーニング施設の利用助成

トレーニング施設を利用して健康増進に取り組む会員を支援するため、その利用料の一部を助成します。

⑥ スポーツ教室の受講助成

各種スポーツ教室の情報を提供するとともに、教室を受講した会員に受講料の一部を助成し支援します。

(3) 自己啓発に関する事業

① 美術展・公演チケットの斡旋

美術展や芸能鑑賞券を一般より廉価で斡旋し、趣味と教養を高める機会を提供します。

② 自己啓発講座の受講助成

仕事上、生活上で自身の資質向上に有益な各種セミナーや研修・講座を受講した会員にその受講料の一部を助成します。

③ 国家資格取得助成（令和6年度新規事業）

仕事上必須またはキャリアアップを目的に国家資格を取得した会員に受験料の一部を助成します。

(4) 余暇活動に関する事業

① 各種施設入場券の斡旋

日帰り温泉施設や映画館・レジャー施設・スポーツ観戦などの入場券を一般より廉価で斡旋販売し、余暇時間の充実を支援します。

② レジャー施設等の利用助成

会員およびその家族が一般より安価で利用できるよう、遊園地・市民プール・スキー場などで使用できる助成券等を発行し利用料の一部を助成します。

③ 宿泊・旅行の助成

会員がリフレッシュ等で提携宿泊施設や提携旅行社などを利用する際に助成券を発行し利用料の一部を助成します。また、提携外の施設についても宿泊証明により助成を行います。

(5) 慶弔給付に関する事業

① 会員の福祉向上を図るため、会員の相互扶助により各種給付金を支給します。

各世代でバランスの良い給付制度を安定的に展開します。

(6) その他

事業所の活性化に関する事業

① 会員事業所製造品の斡旋

会員事業所の製造品や地場産果物などの斡旋を行います。さらに自主事業にて会員事業所の取扱商品を活用しながら、広く会員間に事業所および取扱商品をPRし、会員事業所の更なる活性化を図ります。

② 補助券の発行

会員事業所の飲食店や小売店で使用できる補助券を発行し、会員による会員事業所の利用を促進します。

③ 新規加入事業所のPR

新規入会事業所を会報誌で紹介し、PR活動を支援します。

広報事業

① ガイドブックの発行（隔年発行）

当センターの利用方法の詳細を会員に周知し利用率向上を図ること、並びに未加

入勤労働者に対して加入促進を図るため、ガイドブックを発行し会員全員に配布します。

②センターニュースの発行（発行回数の変更）

会員の事業参加への促進と未加入勤労働者への加入促進を図るため、実施事業の紹介や最新情報を掲載した会報誌を年4回発行し、会員全員に配布します。

③ホームページの運営

より見やすく利用しやすいホームページを目指しリニューアルを行います。タイムリーな情報を掲載しサービス向上に努めます。また、事業申込みの機能を導入し利便性の向上を図ります。

④広告媒体の活用

「エフエムしばた」「地域情報サイトまいぷれ新発田」などの媒体を活用し当センターの知名度アップに努めます。

会員加入活動

①重点事業である「健康診断等助成制度」を広告媒体で広くPRし、未加入事業所の加入促進を図ります。

②未加入事業所への加入促進活動に活用するため、センター事業をまとめたリーフレットを作成します。

③新発田商工会議所会員並びに市内商工会会員に向けて継続的にリーフレットを配布し、センターの知名度向上を図ります。

④会員から未加入事業所の紹介を募り、勧誘活動を集中的かつ効率的に行います。

⑤的を絞った業種単位でのダイレクトメール配布に取り組みます。

優待割引指定店や提携施設の拡大

①会員事業所の小売店や飲食店等で会員証提示により割引や特典が受けられる指定店の拡大に努めます。

②会員証提示での割引や利用助成券の提出で割引が受けられる施設の拡大に努めます。

正味財産増減予算書

(単位：円)

令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月31日 まで

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[2,000]	[2,000]	[0]
基本財産受取利息	2,000	2,000	0
特定資産運用益	[2,000]	[2,000]	[0]
特定資産受取利息	2,000	2,000	0
受取入会金	[80,000]	[80,000]	[0]
受取加入者証発行手数料	80,000	80,000	0
受取会費	[24,000,000]	[24,000,000]	[0]
受取事業掛金	24,000,000	24,000,000	0
事業収益	[8,176,000]	[7,465,000]	[711,000]
生活安定事業収益	10,000	10,000	0
健康増進事業収益	375,000	325,000	50,000
余暇活動事業収益	7,791,000	7,130,000	661,000
受取補助金等	[8,300,000]	[6,600,000]	[1,700,000]
受取補助金	8,300,000	6,600,000	1,700,000
受取手数料	[100,000]	[100,000]	[0]
受取取扱手数料	100,000	100,000	0
雑収益	[401,000]	[501,000]	[△ 100,000]
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	400,000	500,000	△ 100,000
経常収益計	41,061,000	38,750,000	2,311,000
(2) 経常費用			
事業費	[45,275,900]	[43,303,200]	[1,972,700]
給料手当	6,621,300	6,563,700	57,600
福利厚生費	1,386,900	1,378,800	8,100
旅費交通費	126,000	135,000	△ 9,000
通信運搬費	1,147,500	1,015,200	132,300
消耗品費	348,000	426,400	△ 78,400
印刷製本費	1,642,500	1,571,400	71,100
賃借料	2,474,100	1,837,800	636,300
委託料	270,000	612,000	△ 342,000
広告宣伝費	646,200	355,500	290,700
慶弔給付金	10,955,000	11,720,000	△ 765,000
健康診断等助成費	6,758,000	5,301,000	1,457,000
トレーニング施設助成費	412,000	302,000	110,000
講習会助成費	50,000	50,000	0
芸能鑑賞講座助成費	480,000	550,000	△ 70,000
チケット購入費	8,918,000	8,001,000	917,000
娯楽施設補助費	1,630,000	1,960,000	△ 330,000
事業所活性化助成費	775,000	870,000	△ 95,000
雑費	635,400	653,400	△ 18,000
管理費	[2,980,100]	[3,008,800]	[△ 28,700]
給料手当	735,700	729,300	6,400
福利厚生費	154,100	153,200	900
会議費	309,000	469,000	△ 160,000
旅費交通費	14,000	15,000	△ 1,000
通信運搬費	127,500	112,800	14,700
消耗品費	87,000	106,600	△ 19,600
印刷製本費	182,500	174,600	7,900
賃借料	274,900	204,200	70,700
租税公課	5,000	5,000	0
支払負担金	93,000	103,000	△ 10,000
委託料	30,000	68,000	△ 38,000
支払手数料	693,000	624,000	69,000
広告宣伝費	71,800	39,500	32,300
保守料	132,000	132,000	0
雑費	70,600	72,600	△ 2,000
経常費用計	48,256,000	46,312,000	1,944,000
当期経常増減額	△ 7,195,000	△ 7,562,000	367,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,195,000	△ 7,562,000	367,000
一般正味財産期首残高	103,801,828	107,667,270	△ 3,865,442
一般正味財産期末残高	96,606,828	100,105,270	△ 3,498,442
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	96,606,828	100,105,270	△ 3,498,442

令和6年度正味財産増減予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合 計
	福利厚生事業	収益事業等会計 給付事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[2,000]	[0]	[0]	[2,000]
基本財産受取利息	2,000	0	0	2,000
特定資産運用益	[0]	[0]	[2,000]	[2,000]
特定資産受取利息	0	0	2,000	2,000
受取入金	[30,000]	[38,640]	[11,360]	[80,000]
受取加入者証発行手数料	30,000	38,640	11,360	80,000
受取会費	[9,000,000]	[11,592,000]	[3,408,000]	[24,000,000]
受取事業掛金	9,000,000	11,592,000	3,408,000	24,000,000
事業収益	[8,176,000]	[0]	[0]	[8,176,000]
生活安定事業収益	10,000	0	0	10,000
健康増進事業収益	375,000	0	0	375,000
余暇活動事業収益	7,791,000	0	0	7,791,000
受取補助金等	[8,300,000]	[0]	[0]	[8,300,000]
受取補助金	8,300,000	0	0	8,300,000
受取手数料	[0]	[0]	[100,000]	[100,000]
受取取扱手数料	0	0	100,000	100,000
雑収益	[0]	[0]	[401,000]	[401,000]
受取利息	0	0	1,000	1,000
雑収益	0	0	400,000	400,000
経常収益計	25,508,000	11,630,640	3,922,360	41,061,000
(2) 経常費用				
事業費	[30,911,700]	[14,364,200]	[0]	[45,275,900]
給料手当	5,149,900	1,471,400	0	6,621,300
福利厚生費	1,078,700	308,200	0	1,386,900
旅費交通費	98,000	28,000	0	126,000
通信運搬費	892,500	255,000	0	1,147,500
消耗品費	261,000	87,000	0	348,000
印刷製本費	1,277,500	365,000	0	1,642,500
賃借料	1,924,300	549,800	0	2,474,100
委託料	210,000	60,000	0	270,000
広告宣伝費	502,600	143,600	0	646,200
慶弔給付金	0	10,955,000	0	10,955,000
健康診断等助成費	6,758,000	0	0	6,758,000
トレーニング施設助成費	412,000	0	0	412,000
講習会助成費	50,000	0	0	50,000
芸能鑑賞講座助成費	480,000	0	0	480,000
チケット購入費	8,918,000	0	0	8,918,000
娯楽施設補助費	1,630,000	0	0	1,630,000
事業所活性化助成費	775,000	0	0	775,000
雑費	494,200	141,200	0	635,400
管理費	[0]	[0]	[2,980,100]	[2,980,100]
給料手当	0	0	735,700	735,700
福利厚生費	0	0	154,100	154,100
会議費	0	0	309,000	309,000
旅費交通費	0	0	14,000	14,000
通信運搬費	0	0	127,500	127,500
消耗品費	0	0	87,000	87,000
印刷製本費	0	0	182,500	182,500
賃借料	0	0	274,900	274,900
租税公課	0	0	5,000	5,000
支払負担金	0	0	93,000	93,000
委託料	0	0	30,000	30,000
支払手数料	0	0	693,000	693,000
広告宣伝費	0	0	71,800	71,800
保守料	0	0	132,000	132,000
雑費	0	0	70,600	70,600
経常費用計	30,911,700	14,364,200	2,980,100	48,256,000
当期経常増減額	▲ 5,403,700	▲ 2,733,560	942,260	▲ 7,195,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 5,403,700	▲ 2,733,560	942,260	▲ 7,195,000
一般正味財産期首残高	▲ 25,690,542	12,765,455	116,726,915	103,801,828
一般正味財産期末残高	▲ 31,094,242	10,031,895	117,669,175	96,606,828
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	▲ 31,094,242	10,031,895	117,669,175	96,606,828